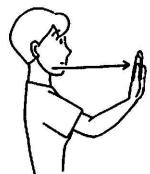


ひ
いつの日かちから
力あわせてまなびや
学舎の
ほこ
誇りを
うた
歌おう《羽(1)》
右手のひらを前に向けて伸すように大きく前に出す。《力》
こぶしを握った左腕を上げ、上腕に右人差指で力をこす。《合わせる(1)》
向かい合わせた両手を右から左へせる。《勉強(2)》
両手を上に向けて両手を並べて軽く前に出す。《ビル①》<建物>
両手のひらを向かいあわせて上に広げ、閉じる。《いばる》<誇り>
両手の親指を背広のえりに当て、4指を握る。《歌う(2)》
両手2指を口元に当て、左右に顎して上にあげる。みどり
緑なすふるさと
故郷のこといと
愛おしいちちはは
父母のこと《草》
両先を強く曲いた両手の中指を前に向け交差し小刻みに上下させながら左右に揺す。《生まれる》
両手を向かいあわせた両手を頭から頭に出す。《場所》
両手を曲げた右手を前に置く。《愛(1)》
左手の甲をやさしくなるように右手を握る。《父》
右人差指ではおに上げ、両眼をあけ、右人差指ではおにみられ、次に右小指を出す。《母》
右人差指ではおに上げ、両眼をあけ、次に右小指を出す。

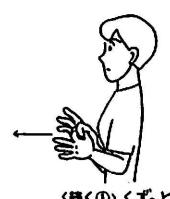
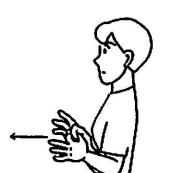
(一回だけ)

(一回だけ)

いつまでも

ともだち
友達でいよう

いつまでも

げんき
元気に笑おう《隠く(1)》<隠す>
両手の親指と人差指を組んで前に出す。《仲間》
両手を握り、水平に団す。《隠く(1)》<隠す>
両手の親指と人差指を組んで前に出す。《元気(1)》
両ひじを握り、両手こぶしを同時に上下させる。わら
笑う
《わら》
両手の親指と他の4本の指を軽く曲げ、口元で間隔を広げたり狭めたりする。えいえん
永遠のかて
糧としようめいせい
明成のなかま
仲間たちよ《隠く(1)》<隠す>
両手の親指と人差指を組んで前に出す。《元気(1)》
両ひじを握り、両手こぶしを同時に上に下させる。《基本》<根源>
左ひじを立て、閉じた右手を自分で下に向けて閉む。《明るい(1)》
両手のひらを前に向けて交差させ、左に開く。《褒める(1)》<褒む>
両手のひらを手前に向けた両手を交差させる。《仲間》
両手を握り、水平に団す。